

種目別ランキングについての補足説明（9月18日現在）

・世界選手権の結果によるランキングの変更について

今回のランキングは9月15日〆切の出場意思確認による辞退者を除いた暫定版です。正式なランキングは世界選手権終了後に公開します。

また、今回の日本代表選考競技会ランキング（以下、春ランキング）は、世界選手権ファイナリストが2名いた場合のもの、各連盟競技会ランキング（以下、夏ランキング）は、春ランキングのシード選手および上位10名を除いたものです。そのため、春ランキングの11位以下、夏ランキングの9位以下の選手については繰り上がる可能性があるため、そのまま氏名を残してあります。

世界選手権においてファイナリストが1名もしくはいなかった場合は、春ランキング上位者よりシード選手が繰り上がり、それに伴って春ランキングからの予選出場者10名が確定、さらにその後、夏ランキングからの予選出場者8名が確定します。

※映像審査申し込み開始前日（10月3日）までに辞退者が出ていた場合は、さらに今回のランキングが変更になる可能性があります。（辞退される場合は、

<https://forms.gle/hBiK8WfS27sP9wzR7>より入力をお願いします。）

※下記、参考資料参照。

・映像審査の参加料の返金について

上記に関連して、映像審査に参加した選手がランキングの繰り上がりによって出場資格を得た場合は、映像審査の参加料を返金いたします。

以上です。

ご質問等がある場合は、<https://forms.gle/hBiK8WfS27sP9wzR7>よりお問い合わせください。

<参考資料>

◆種目別選手権

表4 女子種目別通過基準各種目予選24名)		出場者数
①	シード選手 第53回世界体操競技選手権種目別決勝進出者最大2名 * ¹ * 1を除く、日本代表選考競技会ランキング上位最大1~3名	最大3名
②	種目別ランキング 日本代表選考競技会ランキング(①を除く) 上位10名 各連盟競技会ランキング 上位8名(日本代表選考競技会ランキンギング者を除く)	18名
③	映像審査 映像審査への参加は、下記参考基準得点を満たすことを条件とする 跳馬:13.200 段違い平行棒:12.500 平均台:12.500 ゆか:12.500 跳馬は2跳躍の平均点を対象とする(加点あり)。	6名

ランキング対象大会

日本代表選考競技会

- ① 第79回全日本体操個人総合選手権 予選
- ② 第79回全日本体操個人総合選手権 決勝
- ③ 第64回 NHK 杯体操

各連盟競技会

- ④ 2025全日本ジュニア体操競技選手権大会1部
- ⑤ 第79回全日本学生体操競技選手権大会1部・2部
- ⑥ 第58回全日本シニア体操競技選手権大会

* 同点の場合のタイブレーク

- (1) 得点が同点の場合、Eスコアの高い選手を上位とする
- (2) Eスコアが同点の場合、Dスコアの高い選手を上位とする
- (3) さらに同点の場合

各連盟競技会においては、同順位とする

日本代表選考競技会においては、次に高い得点(2番目の得点)を有する選手を上位とする

- (4) 日本代表選考競技会において、2番目の得点が同点の場合 Eスコアの高い選手を上位とする
- (5) さらに同点の場合、2番目の得点のDスコアの高い選手を上位とする
- (6) 以下、(3)(4)(5)の手順にそって次の得点で比較する
- (7) (6)においても同点の場合は、同順位とする

※ 詳細は、4月18日付「第79回全日本体操団体・種目別選手権出場枠(女子)」参照のこと

※ 映像審査申込み前に各ランキングにて資格を得た選手に辞退者が出ていた場合、それぞれのランキンギングから繰り上げる